

わたしにもできること

とち木市立ふき上小学校

三年 野尻 麗愛 女

みなさんは「ヘアドネーション」と言う言葉
を聞いたことがありますか。

「ヘアドネーション」とは、切ったかみの
毛をびょう気などで、かみの毛がなくなっ
た人たちにかつらを作ってあげるボランティア
のことです。

わたしは、小学校へ入学する前におかあさん
んから

「れなちゃんのかみの毛をびょう気の子にさ
ふしたいと思うのだけだよ」
と言われ、はじめは自分のかみの毛を人にあ
げるなんていやだなと思っただけど、がんにか
かった人がくすりのふくさようで、かみの毛
がぬけてしまうことを知って自分のかみの毛
がそういう人に少しでもやくにたてるならび
ょう気の子にあげたいなと思いました。

かみの毛は、パパのお友だちのところやさん

にたのんで切ってもらうことにしました。

わたしは、生まれてからかみの毛を切ったことがなかっただので、かみの毛を切ってもらう前はともドキドキしました。

とこやさんのお兄さんが、わたしのかみの毛を下から三十センチのところまで、四本に分けてわゴムでしばりました。四本にしばったかみの毛を、ゴムでしばったところの上からザグツと切りました。おしりぐらいまであったかみの毛が、かたにつくぐらいになりました。

かみの毛がみじかくなって、少しがるくなつたような気がしました。お兄さんは、かみの毛を見せてくれました。

今日は、かみの毛を切ってくれてありがとう。びょう気の人のためにかみの毛をきふするなんて、えらいね。と言ってくれました。

わたしは、えらいねと言ってもらいたくてかみを切ったわけではないけれど、かみの毛がなくなつた人のために少しでも、わたしの

かみを使って、はずかしいとかんじず、元気
になっ、てほしいと思いました。

後から教えてもらっ、たのですが、おがあさ
んがわたしがヘアドネーションしたしゃん
をラインでのせていたら、お友だちのおがあ
さんもそれを見て、ヘアドネーションしてく
れたそうです。とてもうれしくなりました。

親切、て自分からその人たちの力になりた
いという気持ちも大切かなと思いました。

またがみの毛をきふできる長さになっ、たら
またヘアドネーションをしたいと思えます。